

令和7年11月11日（火）南街市民センター
東大和市駅周辺
まちづくり意見交換会（第3回）
開催結果



◆ 開催概要

<意見交換会の目的>

- ・東大和市駅周辺のまちづくりに関して、市と参加者で意見交換を行い、まちづくりの将来像及び実現に向けたロードマップの検討を行うことを目的としています。

<意見交換会（第3回）の開催概要>

開催日時	令和7年11月11日（火曜日） 午後6時30分～午後8時
開催場所	南街市民センター 202集会室
対象者	以下の条件にあてはまる方の中から、応募いただいた皆さん ・市内に在住・在勤・在学している方 ・東大和市のまちづくりに意欲がある方
参加人数	参加者：13人

◆ 意見交換会の流れ

① 開会・挨拶

② 市からの説明

- <テーマ>
- ・意見交換会の趣旨・進め方と前回の振り返り
 - ・「まちの将来像(案)」「まちづくり方針・取組(案)」について
 - ・まちづくりイベントについて

③ 意見交換（グループワーク）

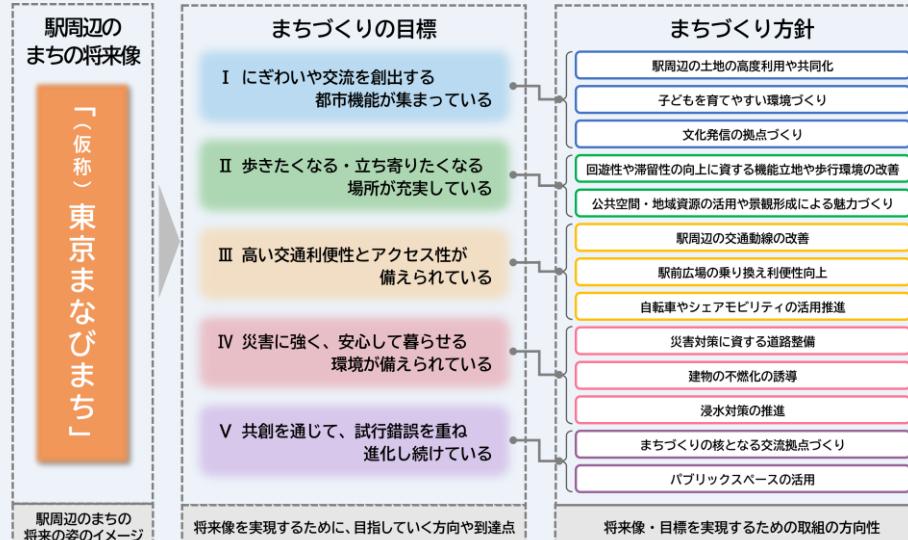
- <テーマ>
- ・「まちの将来像（案）」について
 - ・「まちづくり方針・取組（案）」について

④ 閉会

◆ グループワークの内容

◆ 参加者は4つのグループに分かれ、「まちの将来像(案)」や「まちづくり方針・取組(案)」について意見交換しました。

<まちの将来像(案)等>



<“東京まなびまち”以外にご提示した「まちの将来像」の案>
“東大和プレイシティ” “STATION CROSSING” “Share-Town”

<まちづくり方針図(案)>



※詳細につきましては、「[当面布資料](#)」をご参照ください。

◆ 意見交換後、グループごとに意見をまとめ、模造紙を用いて発表を行いました。

<発表の様子>



◆ ご意見の要旨（グループA）

「まちの将来像（案）」について

◆ 「東京まなびまち」をはじめとした名称案について

- 「東京まなびまち」は、概ね好意的な評価

◆ 東大和市駅周辺の望ましい将来イメージや考え方について

- ハード整備だけではなく、ソフトを活かした変わるまちづくり
- 日常的に使える“学び・交流・憩いの場”が充実したまち
- 魅力的でおしゃれな個性的なお店が集まるまち
- 子どもが楽しめるまち
- スポーツを通じた一体感があるまち

「まちづくり方針・取組（案）」について

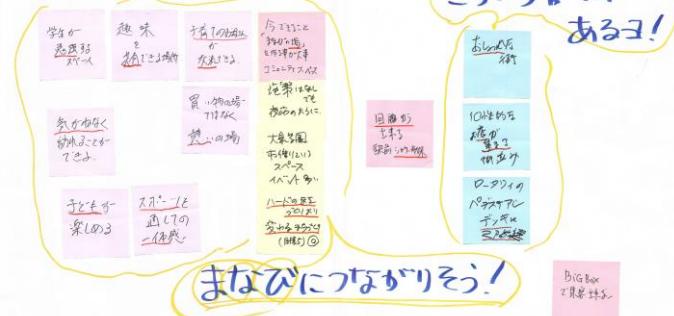
- 中高生等の学習スペース、子育て世代の親同士の交流の場など、コミュニティースペースがあると“まなび”につながる
- 駅前に飲食店・カフェが必要
- 南街地域の活性化のため、用途地域を見直す
- 5～10年程度で道路や駅前広場の整備を優先的に行う
- 駅前広場にペデストリアンデッキを整備
- 駅利用者向けの自転車置場は、駅の近くに整備
- 駅前広場の人と自動車の動線を分離し、駅前の交通動線を整理
- 「高架下の夜市」のようにぎわいを生み出す取組の拡大

<グループAのワークシート>

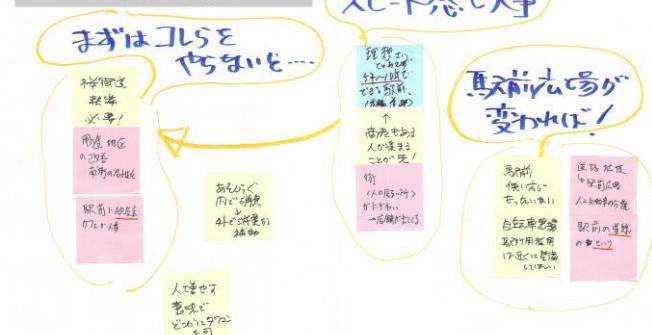
東大和市駅周辺
まちづくり意見交換会（第3回）
(令和7年11月11日)

グループA

1. 「まちの将来像（案）」について



2. 「まちづくり方針・取組（案）」について



◆ ご意見の要旨（グループB）

「まちの将来像（案）」について

◆「東京まなびまち」をはじめとした名称案について

- ・「東京まなびまち」は、年代を超えて将来へのつながりを感じられ、幅広い世代のまなびの場を作ることにつながる点が良い
 - ・“まなび”はやや堅い印象があり“プレイシティ”や“あそび”的な方が親しみやすい
 - ・“まなび”の中に防災や安全の視点を示せると良い

◆ 東大和市駅周辺の望ましい将来イメージや考え方について

- ・駅前が“まちの顔”となる場所になってほしい

「まちづくり方針・取組（案）」について

- ・駅前に図書館やコミュニティセンター等の“文化拠点”が必要
 - ・市民の多様な活動を支える使いやすい環境を整える
 - ・歩行者・自転車・自動車が安心して移動できる環境を整える
 - ・バスや自家用車で駅にアクセス性の向上が必要
 - ・サイクリング拠点整備により周辺地域への回遊性・流動性を高める
 - ・使いやすい駅前空間にするため、高架下や駅前広場の使い方など、実際に色々試してみることが必要
 - ・駅前が目的地となり人が集まる空間づくりが必要

＜グループBのワークシート＞



◆ ご意見の要旨（グループC）

「まちの将来像（案）」について

◆ 「東京まなびまち」をはじめとした名称案について

- ・「東京まなびまち」という表現は、やや堅く真面目すぎる印象

◆ 東大和市駅周辺の望ましい将来イメージや考え方について

- ・将来像には、新しさや親しみやすさがあり、遊び心や創造性を取り入れた表現がふさわしい〔例：アソビノベーション（あそび+イノベーション）〕
- ・遊び心のあるまちづくりが必要
- ・人とのつながりや出会い・健康などを重視
- ・子育ては限られた期間であり、その後の人生の方が長いことを考慮

「まちづくり方針・取組（案）」について

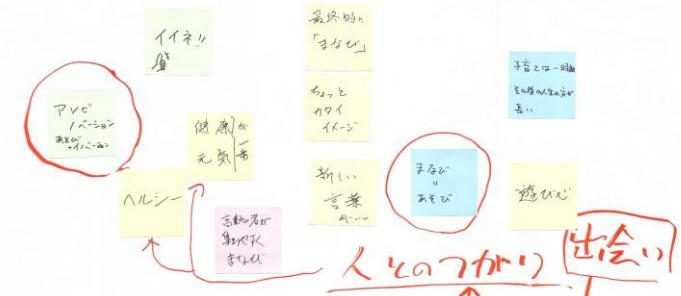
- ・要素を詰め込み過ぎず、意図的に余白を残すまちづくりが重要
- ・余白を使ったイベントの開催など、市民がやりたいことを実現できる空間を整備（例：キッチンカー対応の水回り整備）
- ・駅前空間で様々なイベントを開催（例：ユニークなレース大会）
- ・まちに出づらい中高年男性の居場所づくりが必要
- ・駅前の掲示板や地図をもっとカワイイものに
- ・歩道や自転車走行空間の整備が必要

<グループCのワークシート>

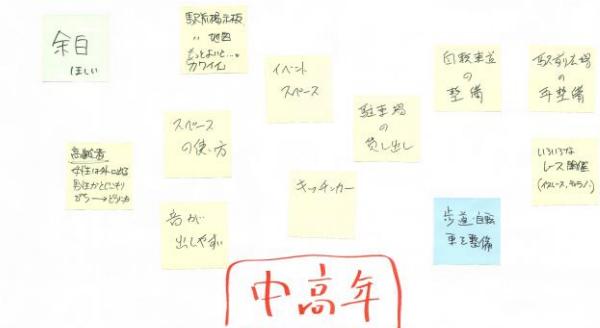
東大和市駅周辺
まちづくり意見交換会（第3回）
(令和7年11月11日)

グループC

1. 「まちの将来像（案）」について



2. 「まちづくり方針・取組（案）」について



◆ ご意見の要旨（グループD）

「まちの将来像（案）」について

◆ 「東京まなびまち」をはじめとした名称案について

- 「東大和プレイシティ」は遊び心や活動性を表しており、スポーツ施設や飲み屋が多いというまちの特色にあっている
- 東大和は落ち着いたまちのため、「東京まなびまち」のように“東京”と名乗ることに違和感がある

◆ 東大和市駅周辺の望ましい将来イメージや考え方について

- 多くの人が集まれる駅前空間を備えたまち
- 駅前に学生が学び・交流・滞在できる施設が整ったまち

「まちづくり方針・取組（案）」について

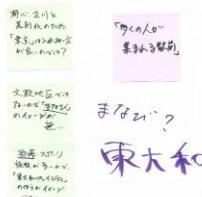
- 学生の居場所となる図書館・学習スペースのほか、飲食（ファストフード・カフェ）、行政サービス、交番などの機能が必要
- 駅前の駐車場・駐輪場を地下化による駅前景観の改善
- スポーツを活かした賑わいづくり（例：スケートセンターへの観客席設置、スケートボード広場の整備など）
- 「高架下の夜市」のような取組を継続・発展させ、高架下の常時開放などによる利用促進につなげる
- イルミネーションなど、写真映えで人を惹きつける取組を実施

<グループDのワークシート>

東大和市駅周辺
まちづくり意見交換会（第3回）
(令和7年11月11日)

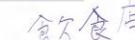
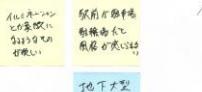
グループD

1. 「まちの将来像（案）」について



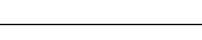
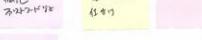
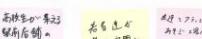
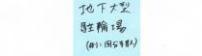
市東部
格差

2. 「まちづくり方針・取組（案）」について



図書館
学び
にぎわい

高架下の
活用



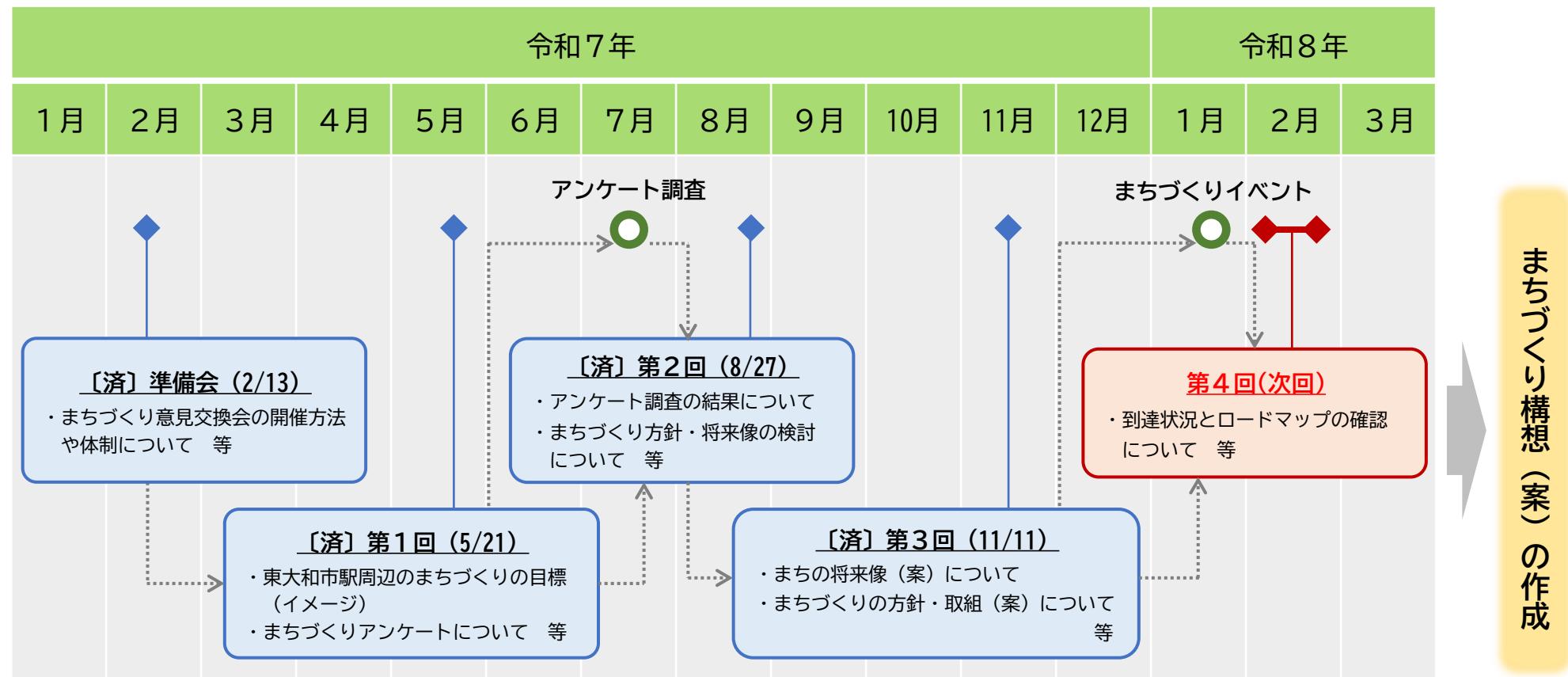
◆ グループワークでの主なご意見のまとめ

テーマ	主なご意見
「まちの将来像(案)」について	<ul style="list-style-type: none"> ・「東京まなびまち」は、年代を超えて将来へのつながりを感じられ、幅広い世代のまなびの場を作ることにつながる点が良いなど、<u>好意的な評価が多かったがやや堅い印象</u>を受ける ・まちの将来像は、<u>新しさや親しみやすさ</u>があり、遊び心や創造性を取り入れた表現がよい ・「東大和プレイシティ」は、<u>遊び心や活動性</u>を表している ・駅前に<u>“まちの顔”となる場</u>をつくることが重要 ・ハード整備だけではなく、<u>ソフトを活かした変わるまちづくり</u>を進める ・日常的に利用できる<u>“学び・交流・憩いの場”</u>の充実したまちを目指す ・<u>子どもや子育て世代にとっても、魅力的なまち</u>を目指す
「まちづくり方針・取組(案)」について	<ul style="list-style-type: none"> ・まちに<u>“余白”</u>を残すことで、イベントの開催など<u>市民がやりたいことが実現できる場</u>をつくる ・図書館やコミュニティースペース、飲食、行政サービスなど、<u>市民が日常的に利用できる場所</u>の充実 ・駅前に<u>学生の居場所となるが学習スペース</u>の設置や、<u>学生が利用しやすい店舗</u>の誘致 ・駅前のスケートセンターなどを活かし、<u>スポーツの魅力</u>でまちにぎわいを生み出す ・駅前広場や道路を再整備し、<u>歩行者・自転車・自動車が安全に移動できる環境</u>をつくる ・個性的な店舗や写真映えスポットを増やすなど、<u>魅力的でおしゃれなまち</u>にする ・駐輪場や駐車場の地下化など、駅前に<u>“まちの顔”</u>にふさわしい景観を整える ・<u>都市計画道路の整備</u>や<u>用途地域の見直し</u>により、地域に活気をつくり出す

◆ 今後の予定

- 「今年度の検討の到達状況」や「次年度以降のロードマップの確認」等をテーマに、令和8年2月に第4回意見交換会を開催予定です。

<意見交換会等のスケジュール>



※スケジュールは現時点での案であり、時期・内容は検討状況等に応じて変更する場合があります。